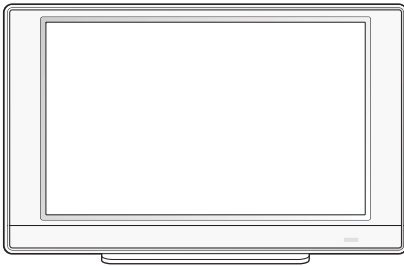


取扱説明書 (お客様保管用)

住宅用太陽光発電システム

カラーモニター

品番 SDE-2M000001



このたびは、カラーモニターをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(2～3ページ)を必ずお読みください。
- この商品を利用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。
This equipment is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other countries.

もくじ

安全上のご注意	2	ご使用の前に
ご使用時の注意点	4	
特長	8	
システムの基本構成	8	
設置のしかた	10	
SDメモリーカードについて	12	
ご使用の前に	14	

表示機能	15	表示機能
(メイン画面からの遷移図)	18	
夜間モード	28	

設定画面を表示する	29	各種機能設定
メイン画面を設定する	31	
液晶の明るさを設定する	34	
サウンドを設定する	35	
システム容量と節電目標を設定する	36	
ネットワークの設定	37	
日付・時刻を設定する	38	
電気料金の単価を設定する	39	
キャリブレーションをする	41	
個別消費電力の名称を設定する	42	
発電結果を出力する	44	



受信状態の確認	46	必要なときに 裏表紙
こんなときは	47	
仕様	52	
アフターサービス		

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。




■誤った使い方をしたときに生じる危害や、損害の程度を区分して説明しています。

 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
 注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。





■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

 してはいけない内容です。	 実行しなければならない内容です。
---	--

*お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

 警告	
 必ず守る	■ 万一、異常が発生したら AC アダプターをコンセントから抜く 火災・感電の原因となります。
	■ AC アダプターは根元まで確実に差し込む 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因となります。傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。
	■ AC アダプターのホコリなどは定期的に取り除く プラグにホコリがたまると、湿気などで絶縁不良となり火災の原因となります。AC アダプターを抜き、乾いた布でふいてください。長期間使用しないときは、プラグを抜いてください。
 禁止	■ 屋外に設置しない 火災・感電・漏電・故障の原因となることがあります。
	■ 高温・多湿・ホコリの多い場所に設置しない 火災・感電・漏電・故障の原因となることがあります。
	■ システムを構成する機器（配線を含む）を、分解、改造、取りはずしをしない 火災・感電・漏電・けが・故障の原因となることがあります。
	■ ぬれた手で本機をさわったり、AC アダプターの抜き差しはしない また、ぬれた布でふかない 感電・火災・故障の原因となることがあります。
	■ 有線 LAN コネクタカバーおよび SD スロットカバーを放置しない 誤飲防止のため、製品ご使用時には、カバーを取りはずし、廃棄頂くか、幼児の手の届かないところに保管してください。
	■ SD メモリーカードを放置しない 誤飲防止のため、幼児の手の届かないところに保管してください。
	■ AC アダプター・電源コードを破損するようなことはしない (傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねる など) 傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因となります。AC アダプターや電源コードの修理は、販売店にご相談ください。
	■ コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流 100V 以外での使用はしない たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。
	■ 病院などの医療機関内や医療用機器のある場所で使用しない 本機からの電波が医療用機器に影響を及ぼすことがあり、誤作動による事故の原因となります。
	■ 自動ドア、火災報知機などの自動制御機器の近くで使用しない 本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。

⚠注意

 <p>必ず守る</p>	<ul style="list-style-type: none">■付属の AC アダプターを使用する 火災や焼損、故障の原因となります。■AC アダプターをコンセントから抜くときは、AC アダプター部分を持って抜く 火災・感電の原因となることがあります。
 <p>禁止</p>	<ul style="list-style-type: none">■落としたりぶつけたりしない けがや故障による火災・感電の原因となります。■装置の近くで殺虫剤などの可燃性ガスを使用しない 引火し、やけどや火災の原因となることがあります。■近くで発熱機器および蒸気の出る機器を使用しない 火災・故障の原因となることがあります。■モニター画面を強く押ししたり、強い衝撃を与えない モニター画面のガラスが割れてけがの原因となります。
 <p>接触禁止</p>	<ul style="list-style-type: none">■モニター画面が割れた場合、モニター画面内部の液体には絶対に触らない 皮膚の炎症などの原因となります。万一、口に入った場合はすぐにうがいをして医師と相談してください。目に入ったり皮膚に付着した場合は、清浄な水で最低 15 分以上洗浄した後、医師と相談してください。
 <p>ACアダプターを抜く</p>	<ul style="list-style-type: none">■お手入れの際は、安全のために AC アダプターをコンセントから抜く 感電の原因となることがあります。

設置時のご注意

高周波ノイズを発生する機器のあるところに設置しないでください。
正常な動作ができなくなることがあります。

ご使用時の注意点

ご使用前に必ずお読みください。

- (1) 次の場所ではカラーモニターと送信ユニット間の電波状況が悪くなる場合があります。
 - ・金属を含む構造の建物（RC、鉄骨、断熱材のアルミシート）
 - ・強い磁界、静電気、電波障害が発生する場所（電子レンジ付近）
 - ・異なる階の部屋間送信ユニットを隠蔽（屋根裏など）設置しないでください。
- (2) カラーモニターと送信ユニットが正しく通信できる距離は見通し 100 mが目安です。
- (3) メイン画面の消費（売電、買電）の数値がふらつく場合があります。
温水洗浄機能付トイレ便座、電気ポット、冷蔵庫などの消費電力が大きく変動する製品をお使いの場合はカラーモニターに表示される数値がふらつきます。
- (4) カラーモニターと送信ユニットの電波状況が悪い場合、数値とグラフのデータが正しく表示できない場合があります。
（電波状況が良くなるとデータは正常に戻りますので、カラーモニターを電波状況の良い場所へ移動してください。）
- (5) カラーモニターと送信ユニットの電波状況が良くない場合、カラーモニターは送信ユニットを検索するため、操作ができないことがあります。
詳細は 46 ページをご確認ください。
（電波状況が良くなると正常に操作できるため、カラーモニターを電波状況の良い場所へ移動してください。）
- (6) データは 1 時間単位に個別に保存しています。
画面に表示する数値は四捨五入して表示しています。
そのため例えば 1 日から 31 日までの値を足し合わせても月の表示された値と一致しない場合があります。
- (7) 日付・時刻の設定を変更すると、保存された電力データが正しく表示されなくなる場合がありますので、最初に送信ユニットを接続したときにカラーモニター上部の日付・時刻を確認してください。
- (8) 電力データと日付・時刻データは送信ユニットで保存します。
送信ユニットは、電池で時刻データをバックアップしています。電池の容量がぬけた状態で、停電やブレーカ切（OFF）などにより、送信ユニットに電源が入らない状態になると、一度設定した日付・時刻がリセットされることがあります。（画面右上の日付・時刻が横棒になります。）
なお、電池の寿命は通常 10 年です。日付・時刻未設定（日時不明）の状態で積算された電力データは、設置からの総積算にのみ反映されます。そのため、年ごとの積算の合計と設置からの総積算が一致しないことがあります。
- (9) 通信方式（無線通信⇄有線通信）の変更は、送信ユニットの取扱説明書のネットワーク設定の項目をご確認頂くか、お買い上げの販売店に依頼してください。
- (10) その他ご不明な点がございましたら、本書 47 ページ～ 50 ページ「こんなときは」をご確認ください。
- (11) 本機で表示される発電量とパワーコンディショナ本体で表示される発電量は若干異なる場合があります。
- (12) モニター画面に使用している液晶には、画素欠けや常時点灯する画素がある場合がありますが、故障ではありません。
- (13) モニター画面（タッチパネル）を操作する場合は、画面に傷をつけないために、先端が固いものは使わず、必ず指で操作してください。
- (14) 本機で使用しているタッチパネルは抵抗式です。また、多数点の同時タッチには対応しておりません。

- (15) 壁面への取り付け工事は、お買い上げの販売店に依頼してください。
壁面に据え付けるときに、固定ネジが壁の中にある金属製部材に接触しないようにしてください。発煙・発火・火災の原因になることがあります。
壁が中空壁（石膏ボードなど）の場合は市販のプラスチックアンカーなどを使用してください。
- (16) 電波法にもとづく認証について
本機は電波法に基づく小電力データ通信の無線設備として認証を受けています。従って、本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。ただし、以下の事項を行うと法律により罰せられることがあります。
- 本機を分解／改造すること
 - 本機に貼られている証明ラベルをはがすこと
- (17) カラーモニターと送信ユニット間の通信は有線 LAN または無線 LAN で行います。通信環境やデータ量、暗号方式により、画面の更新に数秒程度の時間がかかる場合があります。
- (18) お手入れの際は、やわらかい布でふき取ってください。中性洗剤を使用する場合は、洗剤を薄めた液にやわらかい布を浸し、固く絞ってからふき取ってください。本体に直接洗剤などを使用しないでください。
- (19) カラーモニターを壁固定で使用される場合、SD メモリーカード操作の際に壁で手を擦りむくことのないようご注意ください。
- (20) 本機および、送信ユニット（SDE-2U000001）は計量法の対象製品ではありません。
発電量、消費量、売電量、買電量、および換算金額などの数値は目安ですので、電力メーターの値や電力会社からの請求書の値と数値が異なる場合があります。

無線通信についての注意点

本製品の使用周波数帯は 2.4GHz です。この周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに本製品の通信方法を有線通信に切り替える、使用場所を変える、または運用を停止（電波の発射を停止）してください。
3. その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、本取扱説明書に記載の弊社窓口までお問い合わせください。

2.4DS/OF4

2.4	使用周波数帯域	2.4GHz 帯
DS / OF	変調方式	DS-SS（直接拡散）方式、及び OFDM（直交波周波数分割多重）方式
4	想定干渉距離	40m 以下
— — —	周波数変更の可否	全帯域を使用し、かつ、移動体識別装置の帯域を回避可能であること

無線 LAN 製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

■無線 LAN 製品のセキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のようなセキュリティ問題が発生する可能性があります。

●通信内容を盗みみられる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、ID、パスワード、通信画像や E メールなどの通信内容を盗み見られる可能性があります。

●不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人のネットワークへアクセスし、

- ・個人情報や機密情報を取り出す（情報漏えい）
- ・特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
- ・傍受した通信内容を書き替えて発信する（改ざん）
- ・コンピューターウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）

などの行為をされてしまう可能性があります。

上記セキュリティ問題が発生する可能性を少なくするためには、お客様が無線 LAN 製品をご使用になる前に、必ず無線 LAN 製品のセキュリティに関する設定を無線 LAN 製品の取扱説明書に従って行ってください。

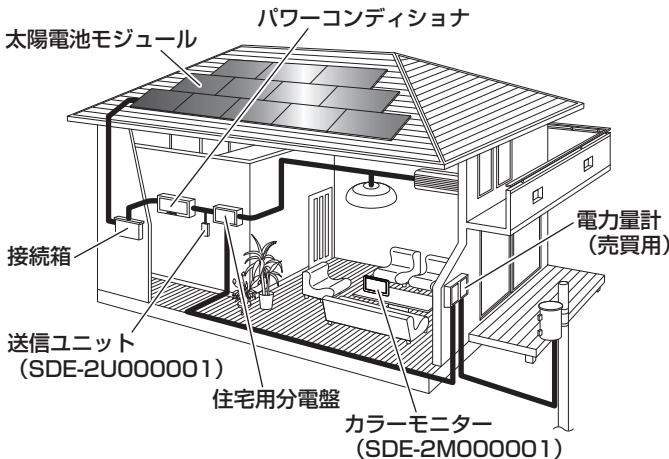
本件のために生じた損害について当社に責めのある場合を除き、当社は一切の責任を負い兼ねますので、あらかじめご了承ください。

メモ

特長

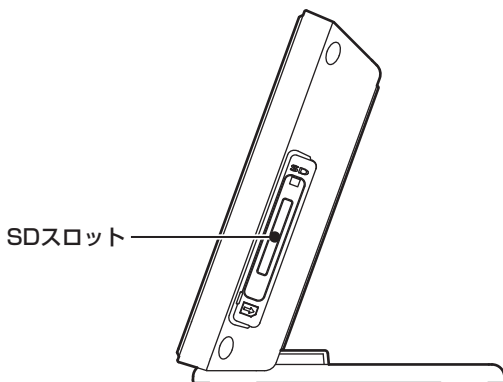
- 1. 7インチカラー液晶、メイン画面機能(4パターン)を搭載し、見やすくした表示画面を採用**
7インチのTFTカラー液晶を搭載し、発電・消費・売買電力状況を大きな文字で見やすく表示しています。また、メイン画面はアニメーション3パターンとSDメモリーカードを使用することにより、写真背景パターンに設定できます。お好みに合わせて自由に画面を切り替えることが可能です。
- 2. 無線通信方式を採用し、自由な場所で状況を確認**
無線通信方式により、自由な場所で発電・消費・売買電力状況を確認できます。設置方法には、「台座方式」・「壁固定方式」の2タイプが選べます。また、良好な通信状態が得られない場合は、有線通信にすることにより確実に通信を行うことも可能です。
- 3. 豊富なデータ表示により、多彩な項目でデータをチェック**
メイン画面で、現在の発電・消費・売買電力をリアルタイムに表示します。データ項目は、1日(1時間ごと)、1ヶ月間(1日ごと)、1年間(1ヶ月ごと)の、累積積算・発電・消費・売買電力量を数値とグラフにより表示します。また、設置からの総積算を数値表示します。
カレンダー画面は月ごとのデータを表示します。
ランキング画面は年ごとのランキング数値を表示します。
環境貢献度画面は1年間の発電量をもとにして、CO₂削減量、石油換算値、樹木換算値を表示します。

システムの基本構成

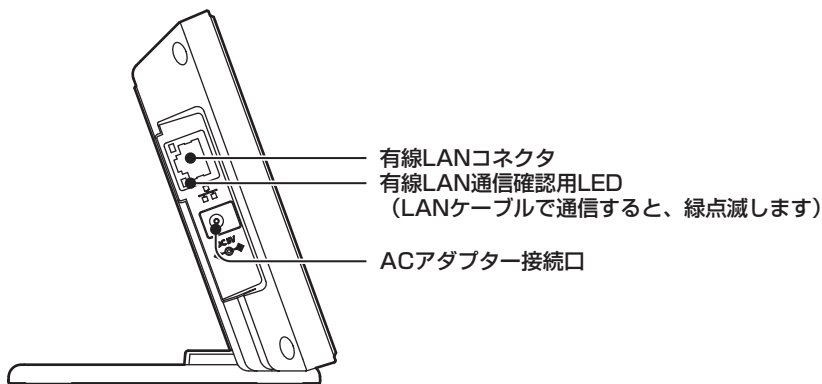


カラーモニター本体側面図

正面から見て右側面



正面から見て左側面



SD スロット

SD/SDHC メモリーカードを挿入します。

有線 LAN コネクタ

LAN ケーブルを接続します。

カラーモニターと送信ユニット、またはルーター（別売）を有線通信するときを使用します。

AC アダプター接続口

カラーモニターに電源を供給します。

警告



禁止

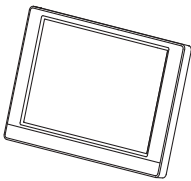
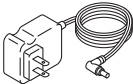


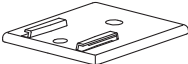


■ 有線 LAN コネクタカバーおよび SD スロットカバーを放置しない
誤飲防止のため、製品ご使用時には、カバーを取りはずし、廃棄頂くか、幼児の手の届かないところに保管してください。

■ SD メモリーカードを放置しない
誤飲防止のため、幼児の手の届かないところに保管してください。

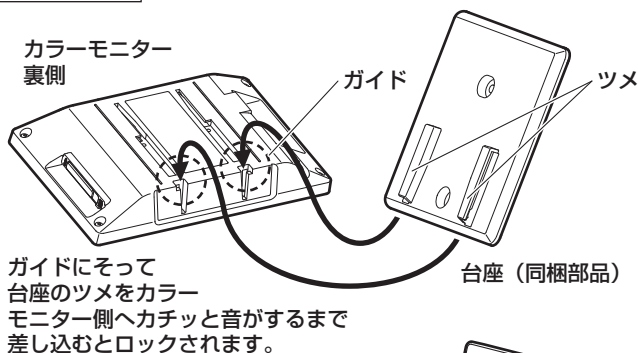
設置のしかた

カラーモニターは台座へ載せるか、壁に固定してご使用ください。

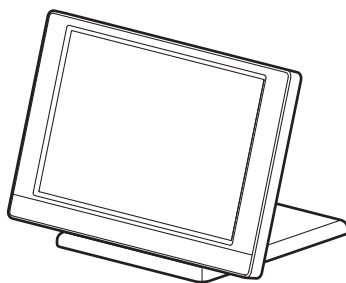
同梱部品の確認

品名	形状	個数	品名	形状	個数
カラーモニター		1	ACアダプター		1
			丸木ネジ 3.1×25		2
			取扱説明書 (本紙)		1
台座		1	無線注意 ラベル		1
			かんたん 設定ガイド		1

台座への載せかた



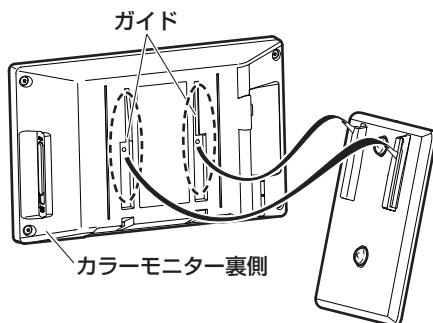
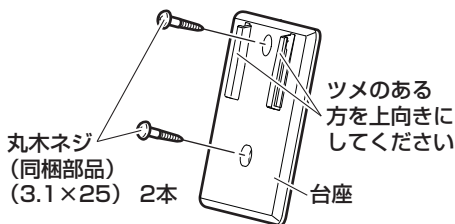
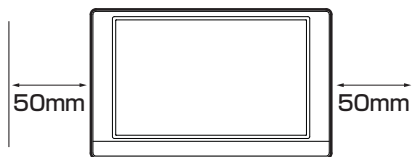
カラーモニターを台座に載せた状態



壁固定のしかた

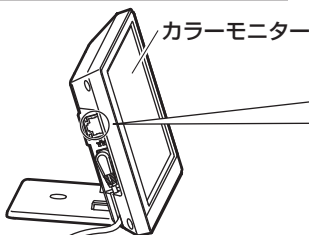
- ACアダプターの接続可能な範囲で固定する場所を決めてください。
- 受信状態をご確認の上、設置してください。(46 ページ参照)
- 壁固定は見やすい位置を確認してから取り付けてください。
(方向によって見えかたが異なる場合があります。)
- SDメモリーカード、LANケーブルのとりまわしができるように左右にスペースをもうけてください。

1. 固定する場所を決めて、台座を丸木ネジ(同梱部品)2本で確実に固定します。
2. カラーモニターのガイドにそって台座のツメのある方を上向きに固定します。
3. かるく左右に揺らしカラーモニターが固定されていることを確認してください。



ACアダプターをセット

(下図は台座へ載せた状態を示しています。)



有線LANコネクタ

(有線通信は販売店へお問い合わせください。)

ご注意

LANケーブル以外を接続しますと、故障の原因になります。



設置後、ACアダプターをコンセントに挿入すると、Now Loading と表示したのちメイン画面を表示します。通信設定が完了していない場合は、ネットワーク設定の画面を表示します。各種機能設定 (29 ページ～ 45 ページ) は必要に応じて設定してください。

SD メモリーカードについて

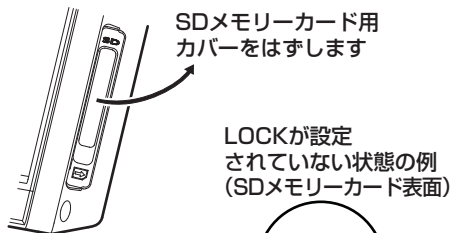
SD メモリーカード (別売) の入れ方

カラーモニターで表示された電力データは、パソコンで表示することができます。パソコンで電力データを表示したい場合は、SD メモリーカードを SD スロットに入れて、電力データを SD メモリーカードに出力してください。出力方法、データ確認方法などは、44 ページの「発電結果を出力する」の項目を参照してください。

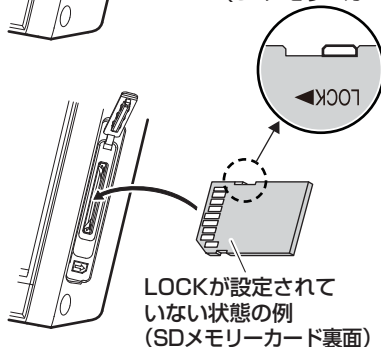
※ SD メモリーカードは付属していません。別途ご購入ください。

その他注意事項は 13 ページをご確認ください。

1. SD メモリーカード用カバーをはずします。



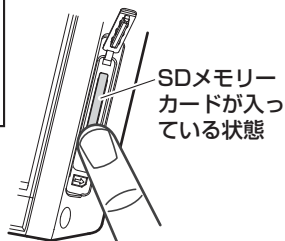
2. SD メモリーカードをカチッと音がするまで押し込んで差し込みます。LOCK が設定されていない状態であることを確認してから差し込んでください。



LOCKが設定されて
いない状態の例
(SDメモリーカード裏面)

取り出しかた

1. カラーモニターの画面が右図ではないことを確認してください。
2. SD メモリーカードをカチッと音がするまで押し込めてから取り出します。



SD メモリーカードについてのご注意

- 使用できるカードは、128MB ～ 2GB の SD メモリーカード、4 ～ 32GB の SDHC メモリーカードです。
- SD メモリーカードのメーカーや種類によっては、データ保存処理時間が長くなる場合がありますが、故障ではありません。2013 年 3 月現在で発売されているパナソニック（株）製 SD メモリーカードで動作確認をしておりますが、すべての SD メモリーカードの動作を保証するものではありません。
- SD メモリーカードは精密機器です。落としたり、無理な力や衝撃を与えないでください。また高温になる場所や直射日光の当たる場所には、長時間置かないでください。
- SD メモリーカード裏面の端子部には触れないでください。
- SD メモリーカードを取り出した際のカード自体や、カラーモニター本体が多少熱くなりますが、故障ではありません。
- データの記録およびその利用に際しましては、ご利用されるお客様の責任で記録データの管理および取り扱い（廃棄を含む）を行ってください。
- 電気ノイズや静電気、カラーモニターや SD メモリーカードの故障などにより、データが破損または消失することがありますので、大切なデータはパソコンなどにも保存しておくことをおすすめいたします。（破損または消失したデータの損害については、当社は一切の責任を負い兼ねますので、あらかじめご了承ください。）
- ご使用の環境によっては、SD メモリーカードに保存できるデータ容量が異なりますので注意してください。SD メモリーカードに表示されているメモリー容量より使用可能メモリー容量は少なくなります。
- カラーモニター以外のデータが SD メモリーカードにある場合、SD メモリーカードのメモリー容量が不足し、データを書き込みできなくなる場合があります。不要なデータを消去し、空き容量を確保してください。
- SD メモリーカードには書き込み禁止スイッチ（LOCK）が付いています。機能させておくと SD メモリーカードへの書き込みやデータの消去ができなくなりますので解除してください。
- SD メモリーカードを誤った向きに挿入したり過度の力をかけたりすると、カラーモニターだけでなく、SD メモリーカードも壊れる場合があります。必ずラベル面を裏面にして、正しい向きに挿入してください。
- SD メモリーカードを取り出すときは、12 ページに従って取り出し操作をしてください。データ書き込み中に取り出したり AC アダプターを抜いたりすると、記録されたデータが破壊される場合があります。
- カラーモニターの画面表示では、SD メモリーカード、SDHC メモリーカードを総称して SD または SD カードと表示しています。
- SD メモリーカードを初期化する時は、以下のホームページより SD メモリーカード初期化ソフトウェア（SD フォーマッター）をダウンロードして頂き、初期化してください。パソコンなどの機器にて初期化した場合、正常に動作しないことがあります。初期化ソフトウェアの動作環境や注意事項、使用方法については、以下のホームページをご確認ください。

https://www.sdcard.org/jp/downloads/formatter_3/（2013 年 5 月現在）

ご使用の前に

送信ユニットとの通信設定が未設定のときはネットワークの設定を行ってください。

- 送信ユニットの取扱説明書に記載されているネットワークの設定の手順に従い接続および設定してください。

電源の入り切りについて

- カラーモニターには電源スイッチはありません。長期間ご使用になられない場合はACアダプターをコンセントから抜いてください。
- 送信ユニットの電源を切らなければ、日付・時刻データ、電力データに影響はありません。

タッチパネル操作について

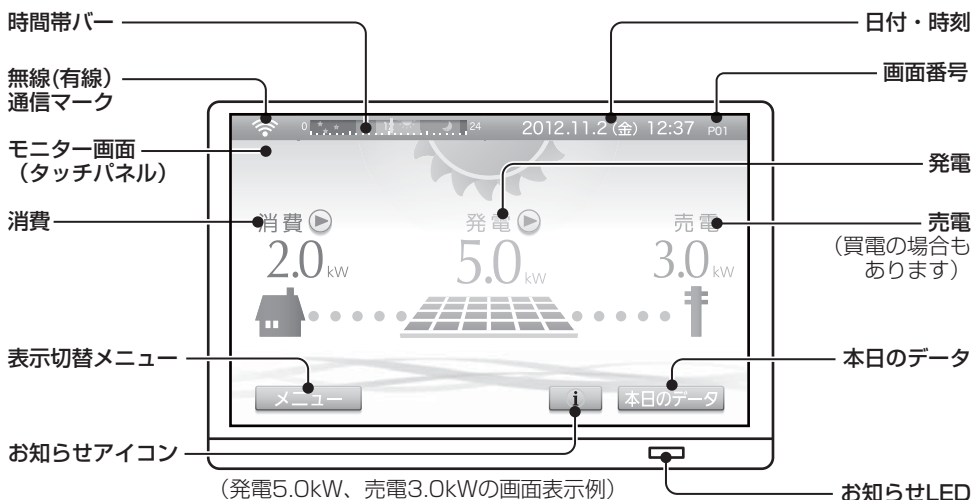
- ボタンをタッチしている間はボタンの色が変わって音が鳴り、離すと画面が切りかわります。(設定により、音がしないこともあります。35ページの「サウンドを設定する」の項目を参照してください。)
- 指や棒状のものでタッチ操作が可能です。硬いものや、先端の尖ったものを使用したり、画面を強く押ししたりしないでください故障の原因となります。

送信ユニットについて

- 送信ユニットはパワーコンディショナから送信された発電データと分電盤内で検出された電力データを蓄積しています。
- 通常、分電盤近くに設置されていますので設置場所をご確認ください。

表示機能

メイン画面表示部



時間帯バー

0 から 24 時までの時間を表示します。
現在の時間を針で表示します。
時間帯別料金設定の場合、料率によって色が変わります。

無線(有線)通信マーク

通信状態を表示します。(46 ページ参照)

売電

発電電力が消費電力より大きい場合、売電電力を表示します。

買電

消費電力が発電電力より大きい場合、買電電力を表示します。

表示切替メニュー

メニューボタンにタッチすると、メニュー画面を表示します。

日付・時刻

日付と時刻を表示します。

※メイン画面のアニメーションパターンにより、表示位置などが異なります。
(16 ページ、17 ページ参照)

発電

発電電力を表示します。▶をタッチすると個別の発電電力を表示します。

消費

消費電力を表示します。▶をタッチすると個別の消費電力を表示します。

本日のデータ

本日のデータにタッチすると1日の積算データを表示します。

お知らせ LED

売電中(緑色)、買電中(赤色)、抑制中(橙色)に色を変えて表示します。夜間モードで画面消灯中は消灯します。

お知らせアイコン

当日 10 分以上の抑制があった場合、お知らせアイコンを表示します。(28 ページ参照)

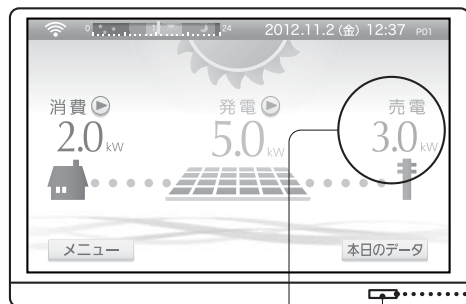
メイン画面の表示例

メイン画面は発電と消費によって次のような表示になります。

- メイン画面の設定は 31 ページを参照してください。

アニメーション A の場合

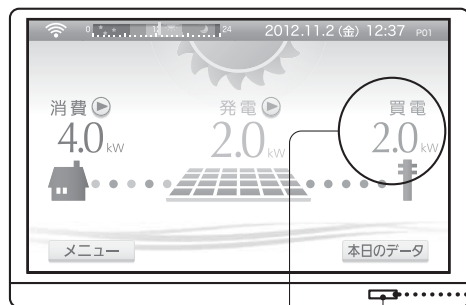
売電の場合 (5.0kW 発電し、
電力会社へ 3.0kW 売っている状態)



売電 (青色) 緑色点灯

緑色点灯中は売電中であることを示します。

買電の場合 (2.0kW 発電し、
電力会社から 2.0kW 買っている状態)



買電 (赤色) 赤色点灯

お知らせ LED について

- ・ 緑色点灯・・・売電中
- ・ 赤色点灯・・・買電中
- ・ 橙色点灯・・・起動中および電圧上昇抑制機能が動作中

電圧上昇抑制機能についてはパワーコンディショナ本体の取扱説明書を参照。
※ 夜間モードで画面消灯中は、お知らせ LED も消灯。
※ 設定画面では消灯。

赤色点灯中は買電中であることを示します。

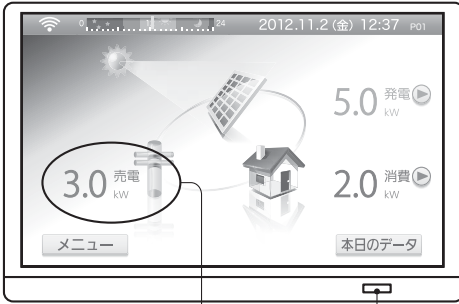
本日のデータ ボタンをタッチすると 1 日の積算データを表示します。(18 ページを参照してください。)

ご注意

取扱説明書内の画面表示は、取扱説明書上の参考データであり、実際の画面表示とは異なります。

アニメーション B の場合

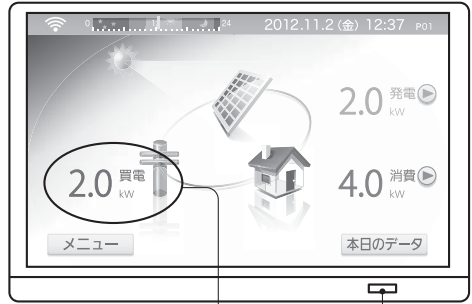
売電の場合 (5.0kW 発電し、
電力会社へ 3.0kW 売っている状態)



売電 (青色)

緑色点灯

買電の場合 (2.0kW 発電し、
電力会社から 2.0kW 買っている状態)

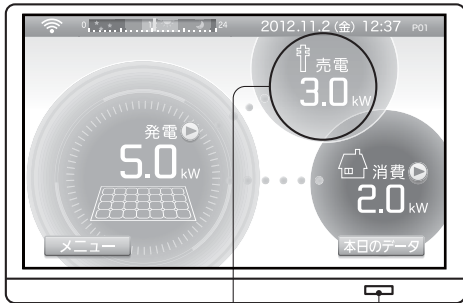


買電 (赤色)

赤色点灯

アニメーション C の場合

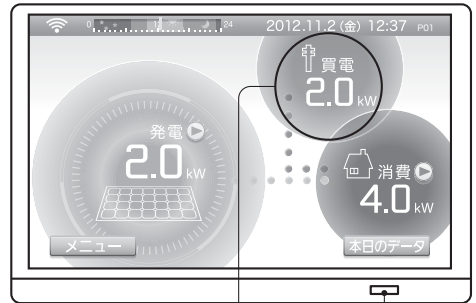
売電の場合 (5.0kW 発電し、
電力会社へ 3.0kW 売っている状態)



売電 (青色)

緑色点灯

買電の場合 (2.0kW 発電し、
電力会社から 2.0kW 買っている状態)



買電 (赤色)

赤色点灯

フォトの場合

アニメーションのかわりに写真を設定する事もできます。
33 ページを参照してください。

メイン画面からの画面遷移図

電源 ON

電源 ON : AC アダプターをコンセントに挿入してください。
電源が入ると Now Loading と表示したのちメイン画面を表示します。

メイン画面

(アニメーション A で、発電 5.0kW、売電 3.0kW の画面表示例)



※通信設定が完了していない場合はネットワーク設定の画面を表示します。
メイン画面は各種機能設定 (29 ページ~45 ページ) で設定してください。



メニュー画面



— メイン画面が下記の場合 —

メイン画面



発電 (個別) ポップアップ (26 ページ参照)



消費 (個別) ポップアップ (26 ページ参照)



本日のデータ

「本日のデータ」
ボタンタッチですぐに今日の積算データを表示します。

直接移動も可能

直接移動も可能

データ画面 1日



グラフ画面 1日



カレンダー画面



ランキング画面



(25 ページ参照)

発電量をもとにした1年間の環境貢献度を表示します。(25 ページ参照)

各種機能設定 (29 ページ参照)

データ画面 今まで



データ画面 1ヶ月



データ画面 1年



グラフ画面 1ヶ月



グラフ画面 1年



日付セル → 選択した日のデータを表示します。(24 ページ参照)

→ 表示している月のデータを表示します。

→ 表示している月のグラフを表示します。

ご注意

- 取扱説明書内の画面表示は、取扱説明書上の参考データであり、実際の画面表示とは異なります。
- 画面右上の **(P01)** **(P02)** … **(N01)** … は、画面共通の画面番号を示しています。お問い合わせなどの場合、例えば **(P03)** の画面というようにお知らせください。

どの画面からでも にタッチするとメイン画面にもどります。

[メニュー] からの画面表示

メイン画面から **メニュー** にタッチすると、メニュー画面を表示します。

メイン画面

(アニメーションAの画面表示例)



メニュー

[メニュー] 画面



データ にタッチすると

今まで・年・月・日ごとのデータ画面を表示します。(21 ページを参照してください)

日 **月** **年** **今まで** をタッチすると直接その画面に移動します。

グラフ にタッチすると

年・月・日ごとのグラフ画面を表示します。(22 ~ 23 ページを参照してください)

日 **月** **年** をタッチすると直接その画面に移動します。

カレンダー にタッチすると

月ごとのカレンダー画面を表示します。(24 ページを参照してください)

環境貢献度 にタッチすると

1年間の発電量をもとにして、CO₂削減量、石油換算値、樹木換算値を表示します。(25 ページを参照してください)

ランキング にタッチすると

年間の瞬時値、電力量のランキングを表示します。(25 ページを参照してください)

設定 にタッチすると

設定の画面を表示します。(29 ページを参照してください)

とじる にタッチすると

メイン画面に戻ります。

[データ] 画面

各値を数値データで表示します。

画面説明

(この画面は 2012 年 11 月 2 日の 00:00 ~ 12:37 までの積算データ例です。)



年月日の選択 (27 ページ)

表示期間の切替え
(日ごと、月ごと、年ごと、今まで)

グラフ画面またはカレンダー画面を表示

発電量 消費量

▶をタッチすると、個別の発電量、消費量を表示できます。
詳細は 26 ページを参照してください。

表示内容

画面名	発電量	売電量		買電量		消費量	自給率
		売電量	売電額	買電量	買電額		
日ごと	○	○	○	○	○	○	○
月ごと	○	○	○	○	○	○	○
年ごと	○	○	×	○	×	○	○
今まで	○	○	×	○	×	○	○

×：表示がない ○：表示がある

※自給率は、発電量÷消費量×100 [%] で表示しています。(上限 100 [%])

表示期間

日ごと 24 時間分 (当日の 0 時 ~ 23 時 59 分)

月ごと 1 ヶ月分 (当月の 1 日 ~ 31 日分)

年ごと 12 ヶ月分 (当年の 1 月 ~ 12 月分)

今まで カラーモニター (送信ユニット) を設置してから現在までの値

[グラフ] 画面

各値をグラフで表示します。一部の値については比較表示もできます。

画面説明



年月日の選択 (27 ページ)

表示項目の切替え (23 ページ)

データ画面またはカレンダー画面を表示

※ 11月2日の発電量を折れ線で、消費量を棒グラフで表示しています。発電量が0kWhの期間は折れ線は表示されません。



年ごとの表示では、前年実績と比較表示可能

前年と比較 にタッチすると前年実績を薄い色で重ねて表示 (画面番号は P37)

本年のみ にタッチすると本年のデータのみを表示 (画面番号は P34)

データ画面を表示 (カレンダー画面には年ごとの画面がないため表示できません)

※ 2013年と2012年の消費量を表示しています。前年の消費量は薄い色で表示されます。

表示内容

画面名	発電量	売電量		買電量		消費量	発電量 VS 消費量	売電量 VS 買電量	売電額 VS 買電額
		売電量	売電額	買電量	買電額				
日ごと	○	○	×	○	×	○	○	○	×
月ごと	○	○	○	○	○	○	○	○	○
年ごと	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	○	○
今まで	×	×	×	×	×	×	×	×	×

×：表示がない ○：前年実績との比較がない ◎：前年実績との比較がある

表示期間

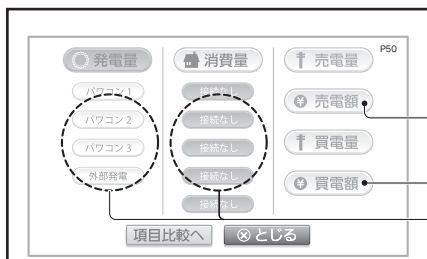
日ごと 1時間きざみ、24時間分(当日の0時台～23時台分)

月ごと 1日きざみ、1ヶ月分(当月の1日～31日分)

年ごと 1ヶ月きざみ、12ヶ月分(当年の1月～12月分)

今まで グラフ無し

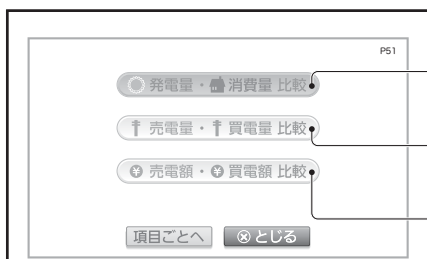
表示項目の切替え



●各ボタンを選択すると、選択した内容のグラフ画面を表示します。

日ごとのグラフを表示している場合は
●売電額 と ●買電額 のボタンは非表示

※発電機器や別売機器の設置状況により、
選択できる項目が増えます。
選択できるボタンが左画面より
多い場合、26ページを参照してくだ
さい。



発電量を折れ線、
消費量を棒グラフで表示

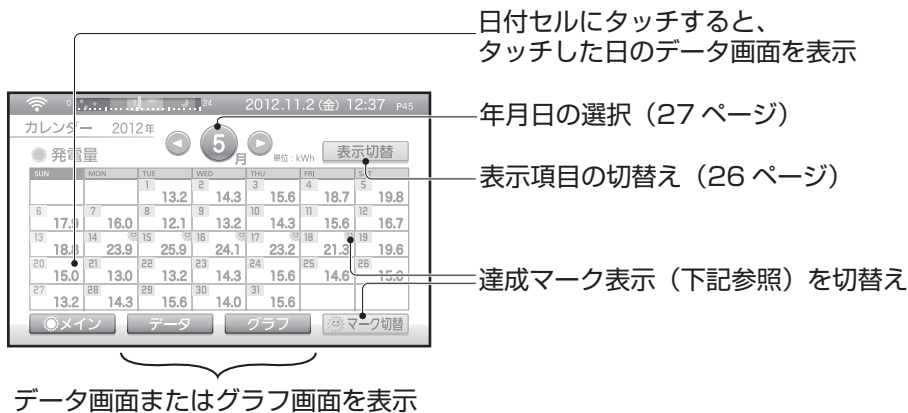
売電量を青色、
買電量を赤色の棒グラフで表示

売電額を青色、
買電額を赤色の棒グラフで表示
(日ごとのグラフを表示している場合は
非表示)

カレンダー画面

各値をカレンダー形式で表示します。

画面説明



達成マーク表示について

画面右下のマーク切替ボタンにタッチすることにより、発電量、消費量の達成マーク表示ができます。

- 発電量が多かった日に太陽マーク を表示します。
- 消費量が少なかった日に花マーク を表示します。
- 達成マークを表示しません。

表示内容

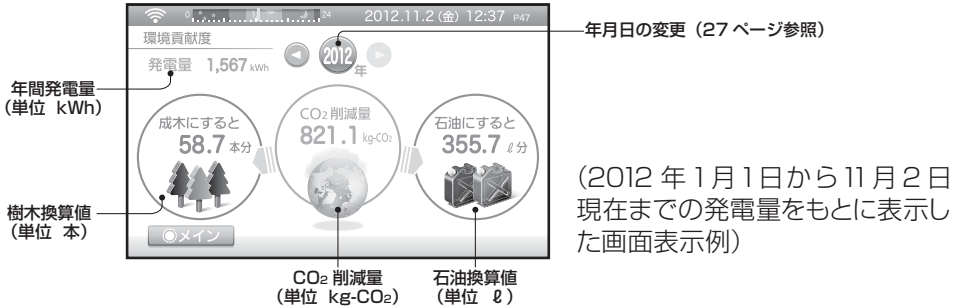
発電量、売電量、売電額、買電量、買電額、消費量

表示期間

1ヶ月分(当月の1日～31日分)

環境貢献度画面

1年間の発電量をもとにして、CO₂削減量、石油換算値、樹木換算値を表示します。



CO₂削減量 一般的な電力のCO₂排出係数と太陽光発電システムで発電した電力のCO₂排出係数から算出しています。(* 1)

国内電力会社の平均電源CO₂排出量 0.550kg - CO₂
 CIS系太陽光発電システムの単位発電電力あたりのCO₂排出量 0.026kg - CO₂/kWh

石油換算 1kWhの発電に必要な石油の量を0.227Lとして算出しています。(* 1)

画面例：1,567 × 0.227 = 355.7L

樹木換算 杉(成木)の1年間のCO₂吸収量(* 2)と上記で算出したCO₂削減量を比較して表示しています。

画面例では、CO₂削減量821.1kg - CO₂という値が、杉58.7本分が1年間でCO₂吸収量に相当することを意味します。

(計算上、杉の本数に小数点第一位を表示しています。58.7本の場合、58本では足りず、59本で相当することを意味します。)

(* 1) 表示に関する自主ルール(平成24年度版、JPEA)による

(* 2) 林野庁のホームページ掲載内容による

※環境貢献度画面の各値は、2013年5月現在公表されている数値をもとに計算した目安です。

ランキング画面

年間の瞬時値(瞬間の電力)と電力量(1日の合計)のランキングを表示します。



個別の発電量、消費量の表示について


次の場合、個別の発電（量）と個別の消費（量）を表示できます。

- 分岐ブレーカごとの消費電力を測定している場合（オプション）
- パワーコンディショナが複数台あるか、外部発電を測定している場合

メイン画面、データ画面での表示

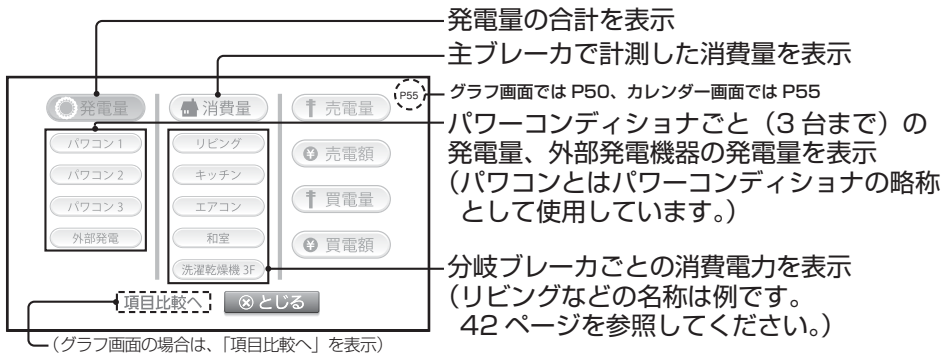
5.0 発電
kW  ボタンをタッチすると、パワーコンディショナごと（3 台まで）の発電（量）と外部発電機器の発電（量）を表示します。

2.0 消費
kW  ボタンをタッチすると、分岐ブレーカごとの消費電力（量）を表示します。

※  ボタンは発電、消費のそばに表示されます。画面により若干位置が異なります。
※ 機器が無い場合は電力（量）は表示されません。

グラフ画面、カレンダー画面での表示

グラフ画面とカレンダー画面で  ボタンを押すことで、選択画面を表示します。

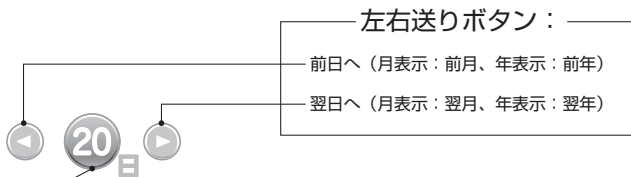


分岐ブレーカごとの名称設定は 42 ページを参照してください。

「パワコン 1～3」の表示と設置されているパワーコンディショナの関係は、メイン画面の発電値とパワーコンディショナ本体の発電値を見比べる（同じ値になる）ことでわかります。

年、月、日の選択について

左右送りボタンで表示を変更できます。また、数字ボタンで直接年月日の指定ができます。






数字ボタン：選択画面の表示



(2012年と2013年のデータがある場合の表示例です。)

数字ボタンにより選択できる年、月、日が異なります。

-  年を選択できます。
-  年、月を選択できます。
-  年、月、日を選択できます。

年月日を左右送りボタンで変更し、決定ボタンをタッチしてください



表示するデータが無い場合はボタンの色が薄くなり選択できません。
また、上図 2014 年のように、文字の色も薄くなります。

お知らせアイコン

当日 10 分以上の抑制があった場合、メイン画面にお知らせアイコンが表示されます。お知らせアイコンにタッチすると抑制の情報を表示します。



(発電 5.0kW、売電 3.0kW、
お知らせアイコンありの表示例です。)

お知らせアイコン
タッチすると
右図を表示します。



夜間モード

太陽光発電システムの発電が停止状態(日没～発電開始まで)のとき画面にタッチすると本日の発電量を表示します。

一定時間経過後は点灯条件にかかわらず画面を消灯することで、夜間は節電します。(日中であっても、発電が小さい場合は本モードになり節電します。)

- また、夜間モード中に画面消灯するとお知らせ LED も消灯します。



タッチするとメイン画面を
表示します。

各種機能設定

メイン画面／液晶バックライト／サウンド／システム容量と節電目標／ネットワーク／日付・時刻／電気料金／キャリブレーション／個別消費電力量／発電結果出力の設定を行います。

設定画面を表示する

1. [メイン] 画面の **メニュー** をタッチして[メニュー] 画面を表示させます。
(右画面は発電 5.0kW、売電 3.0kW の表示例です。)



2. [メニュー] 画面の **設定** をタッチして [設定 1/2] 画面に切替えます。



[設定 1/2] 画面ではメイン画面／液晶バックライト／サウンド／システム容量と節電目標／ネットワークの設定を行います。

[設定 2/2] 画面では日付・時刻／電気料金／キャリブレーション／個別消費電力量／発電結果出力の設定を行います。



▶ にタッチ



◀ にタッチ



送信ユニットと通信ができていない場合は次の設定値は変更できず、ボタンがグレーになりタッチできません。

対象:「システム容量と節電目標」、「個別消費電力量」、「電気料金」、「発電結果出力」

各種機能設定 (つづき)

設定項目一覧表

項目名		内容	工場出荷時の初期値	ページ
メイン画面	表示パターン	メイン画面をアニメーション(3種類)または写真背景設定に設定できます。	アニメーション A パターン	31
	写真設定	メイン画面を写真背景設定にした場合、SDメモリーカードの写真を設定できます。(*1)	未設定	
液晶バックライト	点灯条件	液晶の点灯条件を「発電中と操作中」「操作中のみ」から選べます。	操作中のみ	34
	操作後の消灯時間	操作後に消灯するまでの時間を設定できます。(点灯条件が「発電中と操作中」以外の場合に有効)	3分	
	明るさ	液晶の明るさを1~5の5段階で設定できます。	3	
サウンド	操作音 音量	ボタンを選択したときの音量(消音、小、大)を設定できます。	小	35
システム容量と節電目標	太陽光発電システム容量	太陽光発電システムの定格容量を設定できます。設定値はカレンダー画面での太陽マーク表示やメイン画面のアニメーション強度に使用します。	4kW	36
	節電目標	1日の消費量の節電目標値を設定できます。設定値はカレンダー画面での花マーク表示に使用します。	10kWh	
ネットワーク	—	ネットワーク接続の説明です。設定/接続は送信ユニットの取扱説明書をご確認ください。	未設定	37
日付・時刻	日付・時刻設定	時計の設定方法および現在日時を選択できます。	自動	38
電気料金	売電料金単価	電力会社に売却する電気料金単価を設定できます。	1kWhあたり 38.00円	39
	買電プラン	電力会社から購入する電気料金プランおよび単価、時間帯を設定できます。	プラン:その他、不明、1kWhあたり 24.00円	
キャリブレーション	—	タッチ操作したときにタッチ位置とボタンにズレがある場合に、本機能で修正することができます。	出荷時補正済み	41
個別消費電力量	分岐ブレーカごとの名称設定1~5	住宅用分電盤の中にある分岐(個別)ブレーカごとの電力測定を行う場合(オプション)、それぞれにあった名称を選択できます。	個別電力1~5	42
発電結果出力	—	各電力量をSDメモリーカードに書き出します。書き出したデータはパソコンで確認ができます。(*1)	設定無し	44

(*1) SDメモリーカードは付属していません。

書き出したデータはCSV形式になります。パソコンの一般的な表計算ソフトでご確認頂けます。

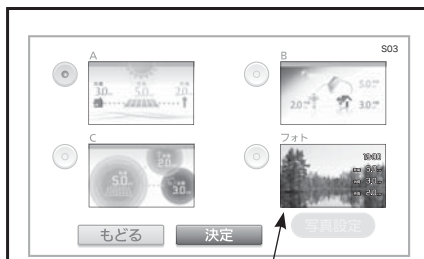
メイン画面を設定する

1. 設定 1/2 画面の **メイン画面** をタッチしてメイン画面の設定画面に切替えます。



2. アニメーション画面を設定する場合は A、B、C のいずれかを選択 **決定** ボタンで選び **決定** をタッチしてください。

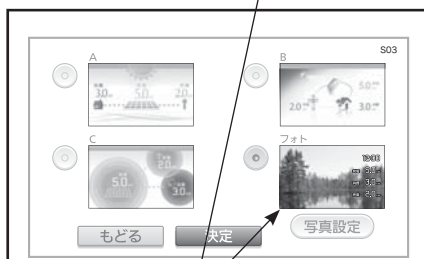
またはフォトを選ぶと写真や画像をメイン画面の背景に設定できます。設定する場合は手順 3. 以降の操作へ進んでください。



3. フォトを選択 **写真設定** ボタンで選ぶと **写真設定** を選択できるようになります。

タッチして写真の設定画面に切替えてください。

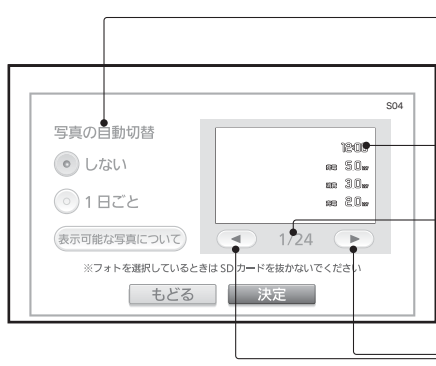
SDメモリーカードの写真を使用する場合は、SDメモリーカードをSDスロットに挿入してください。



この写真は、カラーモニター本体に保存されています。

4. 写真の選択および写真の切替方法を選びます。

選び終わりましたら **決定**、キャンセルする場合は **もどる** をタッチしてください。



写真の切替方法を選択
「しない」：選択した写真から変更しない
「1日ごと」：写真を1日ごと（午前0時）に自動的に切替え

現在選択している写真を表示
時計、発電、売電（買電）、消費を重ねて表示します。

SDメモリーカード内の表示可能な写真の枚数を表示
画面の例では、24枚の写真が表示可能で、その1枚目を選択している状態です。

左右送りボタン

※この画面では、写真データに含まれているサムネイルを表示しています。写真データによっては、メイン画面での表示と異なることがあります。

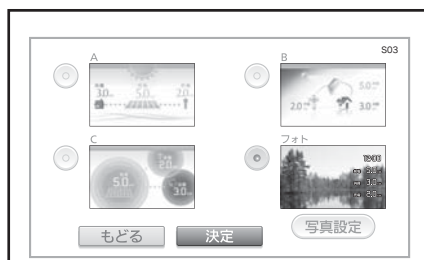
表示可能な写真について をタッチすると、表示可能な写真についての説明を表示します。

ファイル形式	: JPG、PNG
ファイルサイズ	: 2MB (2048KB) 以下
写真(画像)サイズ	: 最大 2000 × 2000 ピクセル
ファイルの保存場所	: SDメモリーカード内の ems 以外のフォルダ

決定 がグレーの場合は…

SDメモリーカードに表示可能な写真がない場合は、「決定」がグレーになりタッチできなくなります。表示可能な写真を入れたSDメモリーカードをご用意頂きましたら、「もどる」をタッチして手順 3. の操作に戻ってください。

5. **決定** にタッチしてください。



メイン画面に「フォト」を選択した場合のメイン画面について

メイン画面に「フォト」を選択した場合、左の表示のようになります。液晶・バックライトの点灯設定で「発電中と操作中」を選び、発電中の場合は、操作終了約1分後に右の表示に変わります。

(画面をタッチすると左の表示にもどります)



(発電 5.0kW、売電 2.0kW の表示例)
※この写真は表示例です。

SD メモリーカードから読みこんだ写真は 1 枚に限り、カラーモニター本体に保存されます。SD メモリーカードを抜いたり、AC アダプタを抜き挿ししても、写真が表示されます。

ファイルサイズが大きい場合や写真サイズの縦横比が大きい場合は、写真を表示するためにかかる時間が長くなります。

写真の自動位置調整および縦横比率の調整について


カラーモニターは、お客様のご用意された写真を最適なサイズ、位置で表示します。ただし、写真の縦横比によっては写真を画面に表示したときにすきまができてしまう場合があります。その場合は写真を最適なサイズに拡大または縮小したあとに、下記の自動位置調整をしてから表示を行います。

縦長（縦に撮影）した写真の場合	写真を画面向かって左寄せにし、右余白を黒で塗りつぶす
横長の写真の場合	写真を画面の中央に表示し、上下の余白を黒で塗りつぶす





写真（画像）のサイズは、最大 2000 × 2000 ピクセル、推奨 800 × 480 ピクセルです。

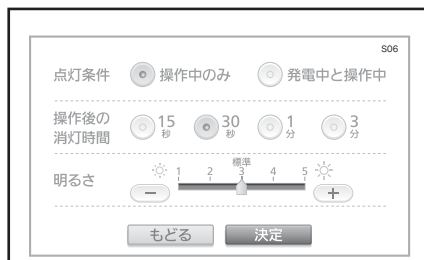
各種機能設定(つづき)

液晶の明るさを設定する

1. 設定 1/2 画面の  液晶バックライト をタッチして液晶の明るさ設定画面に切替えます。



2. 各項目の選択  ボタンや   送りボタンで液晶の明るさの設定を行います。
設定が終わりましたら  をタッチしてください。



点灯条件の設定

- 「操作中のみ」に設定すると、タッチパネル操作後に自動的に消灯します。
- 「発電中と操作中」に設定すると発電中は消灯しません。

操作後の消灯時間の設定

- 15秒、30秒、1分、3分のいずれかに設定できます。

明るさの設定

- 液晶の明るさを1(暗)～3(初期設定)～5(明)の5段階に設定できます。
- 明るさは設定により以下のように切替ります。

①「発電中と操作中」の設定で夜間モード中でないとき


操作中：設定した明るさで点灯
操作なし～120秒：設定した明るさで点灯
120秒～150秒：設定した明るさの約50%の明るさで点灯
150秒～：設定した明るさの約25%の明るさで点灯

②「操作中のみ」の設定、もしくは夜間モード中のとき



操作中：設定した明るさで点灯
操作なし～「操作後の消灯時間」で設定した値：設定した明るさで点灯
「操作後の消灯時間」で設定した値～：消灯

各設定画面のときは、設定した明るさで点灯を続けます。

サウンドを設定する

1. 設定 1/2 画面の  サウンド をタッチしてサウンドの設定画面に切替えます。



2. 各項目の選択  ボタンで音量の設定を行います。
設定が終わりましたら  をタッチしてください。



操作音の音量

- タッチ時の音量を設定できます。

各種機能設定(つづき)

システム容量と節電目標を設定する

送信ユニットと通信ができていない状態で設定してください。

1. 設定 1/2 画面の **システム容量と節電目標** をタッチしてシステム容量と節電目標の設定画面に切替えます。



2. 変更したい数値をタッチしてから、各項目の数値を上下 **▲ ▼** 送りボタンで設定します。設定が終わりましたら **決定** をタッチしてください。



太陽光発電システム容量の設定

- 太陽光発電システムの定格容量を設定します。
 - 1日の発電量が設定した太陽光発電システム容量の2倍以上になるとカレンダーに太陽マーク ☀️ が表示されます。
- 例：4kW 設定の場合、8kWh 以上で ☀️ マークが表示されます。

節電目標の設定

- 1日の節電目標の数値を設定します。
- 1日の消費量が設定した節電目標以下のときカレンダーに節電達成の花マーク 🌸 が表示されます。

送信ユニットと通信ができていない場合は設定できません。

ネットワークの設定

ネットワークの設定は、送信ユニットの取扱説明書のネットワークの設定の手順に従って行ってください。


お願い	送信ユニットとカラーモニターの通信が完了している場合は、ネットワークの設定を変更しないでください。 変更した場合は、送信ユニットとの通信ができなくなり、再度設定のやり直しが必要になる可能性があります。
-----	---

- パソコンでの表示について
一般的なブラウザで送信ユニットの保存している電力データを表示できます。
表示方法や対応ブラウザについては、送信ユニットの取扱説明書のパソコンでの表示についての項目を参照してください。


ご家庭内の同一ルーターにモニター、送信ユニット、ブラウザ表示機器が接続されている必要があります。
インターネット経由での接続は非対応です。

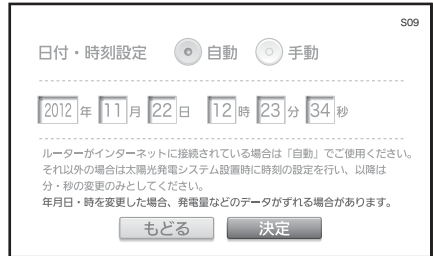
各種機能設定(つづき)






日付・時刻を設定する


1. 設定 2/2 画面の  日付・時刻 をタッチして日付・時刻の設定画面に切替えます。




2. 日付・時刻を自動設定にする場合は、
 自動 を選び  決定 をタッチしてください。
- 送信ユニットがインターネットに接続されている場合は「自動」に設定してください。



手動で変更を行う場合は、 手動 を選ぶと上下   送りボタンが表示されますので、年・月・日・時・分・秒のそれぞれの数値を上下   送りボタンで設定し  決定 をタッチしてください。

次に、変更確認画面が表示されたら  決定 をタッチしてください。



3. 次に、変更確認画面が表示されますので  決定 をタッチしてください。

- 日付・時刻は 2010 年 1 月 1 日 00:00 ~ 2035 年 12 月 31 日 23:59 の範囲で設定する事ができます。
- 日付・時刻を手動で設定すると、それぞれの発電量などの電力データが正しく表示されなくなることがあります。
- 日付・時刻データは、送信ユニットが管理しているため、「日付・時刻設定」は常に「自動」が選択されています。「手動」にて変更を行っても、送信ユニットがインターネットに接続している場合は、自動的に変更を行います。

電気料金の単価を設定する

ご契約されている電気料金プランおよび単価（1kWhの値段）を設定することができます。設定すると、データ画面、グラフ画面、カレンダー画面などで設定にもとづいた料金を表示することができます。送信ユニットと通信ができていない状態で設定してください。

7. 設定 2/2 画面の **電気料金** をタッチして電気料金の設定画面に切替えます。



2. 売電料金単価を上下 **送り** ボタンで設定します。
〔上下 **送り** ボタンを長押しすると数値を高速で送る事ができます。〕
設定が終了したら **決定** にタッチしてください。



- 売電料金単価は 0.00 ～ 99.99 円の範囲で設定することができます。

3. 買電プランを設定します。
電力会社との契約に基づき
- 時間帯別料金制 か
 - その他／不明 を選び **時間帯・料金** をタッチして時間帯・料金の設定画面に切替えます。



- 時間帯別料金制** 時間帯ごとに電気料金単価が異なる契約です。オール電化の家庭で一般に契約されています。朝晩、昼、夜の時間帯と単価を設定します。また、深夜電力プランの場合は、昼と夜の時間帯と単価を設定します。
- その他／不明** 上記以外のプランで、時間帯に関係なく一律の単価を設定します。

各種機能設定(つづき)

4. 時間帯別料金制を選んだ場合は電力会社との契約に基づき①～④のセットそれぞれの時刻と料金の数値をタッチしてから、上下 ▲ ▼ 送りボタンで設定してください。設定が終わったら **決定** をタッチしてください。

S12

1kWhあたり

① 7時～ 23.13円 ② 10時～ 33.37円

③ 17時～ 23.13円 ④ 23時～ 9.17円

もどる 決定

- 時刻は 0 ～ 23 時の範囲で設定する事ができます。
- 料金単価は 0.00 ～ 99.99 円の範囲で設定する事ができます。
- 同時刻の設定があった場合、番号の小さい方の設定が有効となり番号の大きい方の設定は時間帯表示バーには表示されません。
- 実際の金額との差異を少なくするために、ご契約の電力会社の料金プランにできるだけ近い設定を行ってください。

5. その他／不明を選んだ場合は、買電料金単価を上下 ▲ ▼ 送りボタンで設定してください。設定が終わったら **決定** をタッチしてください。

S13

↑ 買電料金単価 1kWhあたり 20.00円

もどる 決定

- 料金単価は 0.00 ～ 99.99 円の範囲で設定する事ができます。

6. 電気料金の単価設定は、ご契約されている電力会社が発行する電気料金表をご確認の上、設定してください。設定が終わったら **決定** をタッチしてください。

S11

↑ 売電料金単価 1kWhあたり 20.00円

↑ 買電プラン ● 時間帯別料金制 ○ その他／不明

換算金額は目安です。正確な金額は電力会社の領収書等でご確認ください。

もどる 決定

設定を変更すると、変更した時間を含む、それ以降の金額計算方法が変わります。(例：2時50分に変更すると、2時台の分から金額計算方法が変わります。)換算金額は目安です。正確な金額は電力会社の領収書などでご確認ください。

送信ユニットと通信ができていない場合は設定できません。

キャリブレーションをする

タッチパネルは長年使用するとタッチ位置がズレることがあります。キャリブレーションとは、そのズレを修正するための機能です。

1. 設定 2/2 画面の

☑ キャリブレーション をタッチしてキャリブレーションの設定画面に切替えます。



2. 画面上の + マークの中央を長押ししてください。

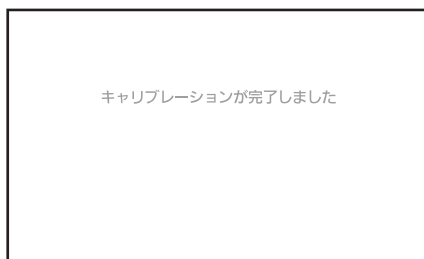
タッチするときはやわらかい棒状のものでタッチすると、正確にキャリブレーションができます。

- 指や棒状のものでタッチ操作が可能です。硬いものや、先端の尖ったものを使用したり、両面を強く押ししたりしないでください。
- + マークは、長押しすると消えて別の場所に表示されます。(5箇所)
- 正確に押されていない場合、もう一度 + マークが表示されますので、再度タッチしてください。



(この画面では液晶の明るさが、5 (最大) になります。)

3. 全ての + マークがタッチされると完了画面が表示されます。どこでもよいので画面をタッチしてください。




お願い

- 正確に + マークの中央をタッチしてください。タッチ位置がズレると正確に修正できません。また、ズレが大きい場合は手順 2 からやり直しとなることがあります。
- タッチせずに約 5 分が経過すると、モニターは再起動します。

各種機能設定 (つづき)

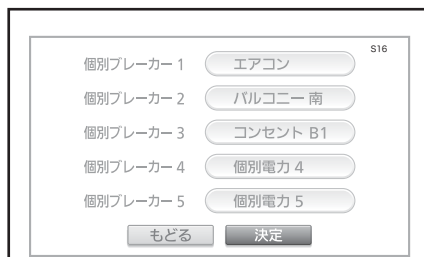
個別消費電力量の名称を設定する

分岐（個別）ブレーカーごとの個別消費電力を測定している場合（オプション）に設定を行ってください。送信ユニットと通信ができていない状態で設定を行ってください。通信していない場合や送信ユニットの設定が未設定の場合は設定できません。

1. 設定 2/2 画面の  をタッチします。



2. 分岐（個別）ブレーカー 1～5のうち、設定したいボタンにタッチして名称設定画面に切替えます。
- 名称設定できない場合は、ボタンがグレーになりタッチできない状態になります。



3. 分岐（個別）ブレーカーの名称を画面中央～下部に表示されている名称候補の中から選んでください。
選び終わりましたら、**決定** をタッチしてください。

- 名称は5文字（機器名、部屋名、その他）と2文字（1F、東など）の組み合わせで選べます。
- 適切な名称が無い場合は「その他で選ぶ」の「一般」「1～5」を選択してください。



4. 分岐（個別）ブレーカーの名称の設定が終わりましたら **決定** をタッチしてください。

分岐（個別）ブレーカーの名称がわからない場合や測定箇所を追加したい場合などは、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

送信ユニットと通信ができていない場合は設定できません。

発電結果を出力する

電力データを SD メモリーカードに書き出します。

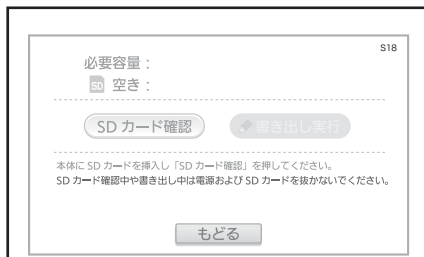
1. 設定 2/2 画面の

発電結果出力 をタッチして発電結果の出力画面に切替えます。



2. カラーモニターに SD メモリーカードが挿入されている事を確認し

SD カード確認 をタッチします。



- 「SD カードを挿入してください」と表示される場合
ご利用の SD メモリーカードを認識できない可能性があります。13 ページをご参考に初期化を実行頂くか、他の SD メモリーカードをご利用ください。
- 「空き容量が足りません」と表示される場合
ご利用の SD メモリーカードの空き容量が足りません。モニター画面の必要容量をご確認頂き、空き容量のある SD メモリーカードをご利用ください。
- そのほか、SD メモリーカードのお取扱については 13 ページの注意をご確認ください。

**送信ユニットと通信ができていない場合は出力できません。
直近の最大 60 分のデータは出力されません。**

3. **書き出し実行** をタッチして SD メモリーカードに電力データを書き出してください。

SD メモリーカードに下記のファイルができます。

- /ems/txunit1/user/sekisan.csv
- txunit フォルダの数字は送信ユニットの設定により 1～2 になります。
- 同名のファイルがある場合、上書きされますのでご注意ください。

4. 書き出しが終わると完了画面が表示されますので **もどる** をタッチしてください。

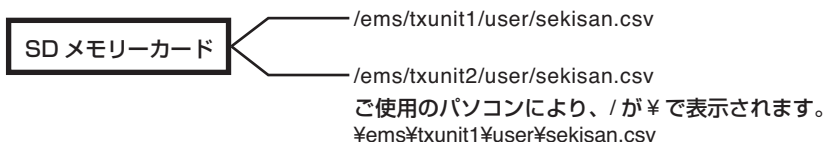


書き出されるファイルについて

SD メモリーカードに書き出されたファイルは、パソコンの表計算ソフトで開いてください。

データは CSV 形式になっており、1 時間で 1 行の電力データ (積算値) が記載されています。各列のデータの意味については、書き出されたファイルの内容をご確認ください。

ファイルは送信ユニットの設定によって保存される場所が変わり、下記のいずれかになります。



電力データは、1 時間ごとの値を四捨五入して書き出しています。そのため、表計算ソフト上で足し合わせた値と、モニターの表示値は一致しないことがあります。正確な日、月、年、今までの値は、モニターの表示値でご確認ください。

受信状態の確認





受信状態の確認

設定した通信方式により、画面左上のマークが無線通信マークと有線通信マークに変わります。



無線通信マーク表示

送信ユニットまたはルーターとの通信状態を無線通信マークで確認できます。



表示	受信状態
	強い (推奨)
	中程度
	弱い
	データ受信できず

※カラーモニターは送信ユニットからのデータをもとに数値やグラフ表示、時計表示を行います。受信状態が悪い場所では、表示の切替えが遅くなったり表示できないことがあります。送信ユニットで電力量などを保存しているため、受信状態が悪い期間があっても電力量などに問題はありません。

受信状態が悪い場合は、カラーモニターを受信状態の良い場所へ移動させてください。

有線通信マーク表示

送信ユニットまたはルーターとの通信状態を有線通信マークで確認できます。

表示	通信状態
	有線通信中
	有線通信不可

設置環境により無線通信が利用できない場合、有線通信でご利用ください。有線通信と無線通信の切替えは、送信ユニットの取扱説明書をご確認頂くか、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

無線通信のネットワーク設定を過去に行なっている場合、有線通信が途切れると自動的に無線通信を行います。無線通信でも受信できない場合は、「圏外」表示となります。

こんなときは

カラーモニター

これは異常ではありません	
電力会社から送付される電気料金とモニターの電気料金が異なる	<ul style="list-style-type: none">各電力量および換算金額などの数値は目安ですので、電力メーターの値や電力会社からの請求書の値と数値が異なる場合があります。大きく異なる場合は、「電気料金」設定が実際の電気料金単価とあっているかを確認してください。電力会社の伝票の検針日を確認してください。モニターの月ごとの表示は1日から月末(または本日)までの金額を表示しています。
メイン画面の消費(売電、買電)の数値がふらつく	メイン画面の消費(売電、買電)の数値がふらつく場合があります。温水洗浄機能付キトイレ便座、電気ポット、冷蔵庫などの消費電力が大きく変動する製品をお使いの場合はモニターに表示される数値がふらつきます。
メイン画面に表示される数値の反応が遅い	通信が途切れた場合、最後に表示した数値が3分間表示されます。通信が正常に戻ると復帰します。
メイン画面背景が設定した写真と別の写真になる	表示可能な画像データの入っているSDメモリーカードが挿入されているか確認してください。
夜間に表示をしない	夜間などにより発電していないときは、画面にタッチする事により本日の発電量を表示します。
ACアダプターが熱い	動作中は温度が上昇します。ただし、手で触れられないほどの場合はコンセントから抜いてください。その後、販売店へお問い合わせください。
液晶の赤、青、緑などの輝点が点灯したままになったり、小さな黒点が見える	液晶特有の性質で故障ではなく一部の点が点灯したままになる事があります。また一部表示が薄くなる事もあります。
日付・時刻がズれる	送信ユニット側で日付・時刻データを保存しています。受信状態をご確認ください。
日付・時刻がバー表示になっている	送信ユニットと接続できていますか？日付・時刻は送信ユニットと同期して表示していますので送信ユニットと接続されている必要があります。送信ユニットと接続していても表示される場合は、日付・時刻が設定されていないので設定してください。

これは異常ではありません (つづき)	
各月の電力量の合計が年間の値と異なる (その他期間も同様)	表示は四捨五入しているため、一致しないことがあります。 また、「日付・時刻未設定」の状態があった場合、その期間の電力量は毎月/各年などでは表示せず、「今まで」の値にのみ加算されます。
発電結果出力で、SDメモリーカードにデータを書き出せない	専用フォーマッターでフォーマットしてからSDメモリーカードをご使用ください。(13 ページ参照)
数値の表示が遅い、タッチしたあと画面の切替りが遅い	受信状態をご確認ください。 受信状態が悪い場合は、受信状態の良い場所へカラーモニターを移動させてください。 また、本機で使用している通信と他の機器の通信が干渉している可能性があります。この場合、通信は可能ですが表示に遅れが発生します。
タッチしたときの反応がおかしい(位置がズれている)	キャリブレーションを行ってください。詳しくは41ページの「キャリブレーションをする」をご確認ください。
タッチしたとき反応しないことがある タッチした位置がズれることがある	2点以上の同時タッチには対応しておりません。指と爪で同時にタッチしたり、指1本であっても広い範囲を抑えたりしていないかご確認ください。操作しにくい場合は、市販のタッチパネル用ペン(先端が柔らかい素材のもの)をご利用ください。
表示が自動的に消えない	液晶設定で発電中は点灯する設定にしてある場合に、外部発電機器が動作していると表示は夜間であっても点灯します。 表示を消したい場合は、液晶設定を「操作中のみ点灯」に設定してください。
瞬間発電ランキング、瞬間消費ランキングが消えた	日付・時刻設定にて、過去への変更をすると現在時刻から変更後の時刻までの瞬間発電/消費ランキングは消えてしまいます。 日付・時刻を元の時刻に設定し直しても瞬間発電/消費ランキングはもどりません。

これは異常ではありません (つづき)	
各ランキング(一日の発電量、一日の消費量、一日の売電量)が消えた	日付・時刻設定にて、過去への変更をすると変更前の日付から変更後の日付までのランキングは消えてしまいます。 日付・時刻を元の日付に設定し直すと再度ランキングを検索し、表示します。
確認してください	
液晶が表示されない	AC アダプターはコンセントにしっかりと差し込まれていますか？ アダプターのカラーモニター側接続部はしっかりと差し込まれていますか？ パワーコンディショナは動作していますか？
時刻の自動補正が行われない	送信ユニットがルーターを通してインターネットに接続できる必要があります。 送信ユニットのネットワーク設定を確認してください。
受信しているのに表示がおかしい	AC アダプターを一度抜いてから再度差し込み、表示をご確認ください。
<ul style="list-style-type: none"> ・受信ができない ・表示がおかしい ・メイン画面に表示される数値がすべて 0.0kW になる(または、数値が表示されない) 	<p>無線(有線)通信マークを参考に、受信状態の良い場所へカラーモニターを移動させてください。</p> <p>無線(有線)通信マークに問題が無い場合、送信ユニットの通信を確認してください。</p> <p>また、ルーターなどをご利用の場合、ルーターなど(モデム、ONU、CTU)の電源を確認して送信ユニットとの接続を確認してください。</p> <p>詳しくは送信ユニットの取扱説明書のネットワークの設定の項目をご覧ください。</p> <p>ルーターの使用方法や設定については、ルーターの説明書などをご確認ください。</p>
「システム容量と節電目標」、「電気料金」、「個別消費電力量」、「発電結果出力」のボタンがタッチできない	送信ユニットと通信ができていません。メイン画面にして、しばらくおまちください。それでも接続できない場合は、通信設定を確認してください。

確認してください	
<p>発電結果出力の結果が正常に出力されない</p>	<p>カラーモニターで発電結果出力をしている最中にSDメモリーカードを抜いたり、電源をオフしたりするとデータが正常に書き出せない恐れがあります。データが正常でない場合は、SDメモリーカードをフォーマットしてから再度ご確認ください。(13ページ参照)</p> <p>1時間ごとの電力データを四捨五入してSDメモリーカードに書き出しています。そのため、表計算ソフト上で足し合わせた値とモニターの表示値は一致しないことがあります。正確な各値はモニターの表示値で確認ください。</p>
<p>煙が出ていたり、変なにおいがする</p>	<p>ACアダプターをコンセントから抜いてください。その後、販売店へお問い合わせください。</p>

メイン画面に数値が表示されない場合

モニターと送信ユニットの通信ができていません。

モニターは送信ユニットとの通信がなんらかの理由により途切れた場合でも、前回接続していた方法で送信ユニットの再検索を行います。

無線通信は周囲の環境により一時的に通信が不可能になることがあります。この場合は、モニターの電源を ON 後、メイン画面のまま操作せず、そのまま数分お待ちください。もし頻繁に発生する場合は、カラーモニターの置き場所の変更や、有線接続に変更する、などをご検討ください。

また、送信ユニットの取扱説明書の「こんなときは」を参照してください。

仕様

カラーモニター

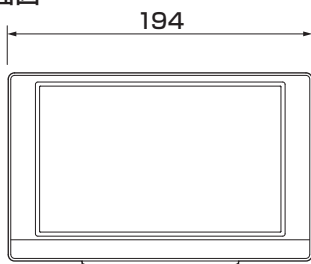
品名	カラーモニター
品番	SDE-2M000001
画面	7インチワイドVGA、カラー TFT液晶タッチパネル
データ通信方法	有線通信 (100BASE-TX, 10BASE-T) 無線通信 IEEE802.11b.g (2.4 GHz) 準拠
設置方法	台座方式／壁固定方式
電力表示 (数値)	発電、消費、売電、買電、個別消費、個別発電
電力量表示 (数値、グラフ)	発電量、消費量、売電量、買電量、個別消費量、個別発電量
環境モニター	発電量、CO ₂ 、石油、樹木
特長機能	4パターンのメイン画面表示、自給率表示、SDメモリーカード出力
電源電圧	ACアダプター 入力: AC100 V 50/60 Hz 出力: DC5 V 2 A
定格入力電圧	DC5 V
消費電力	7 W (最大)
使用温度範囲	0 °C ~ +40 °C
使用湿度範囲	90 %以下 (結露なきこと)
質量	0.5 kg (台座除く)

本機および、送信ユニット (SDE-2U000001) は計量法の対象製品ではありません。発電量、消費量、売電量、買電量、および換算金額などの数値は目安ですので、電力メーターの値や電力会社からの請求書の値と数値が異なる場合があります。

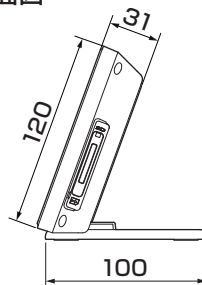
- 各会社名、各製品名は各社の商標または登録商標です。

外形寸法

正面図



側面図



単位 (mm)

メモ

メモ

アフターサービス

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、設置いただいたお店やお買いあげの販売店、もしくは下記までお問い合わせください。

ソーラーフロンティア株式会社

〒135-8074 東京都港区台場2丁目3番2号（台場フロンティアビル） 電話（0120）55-8983